

第3学年商業科 シラバス（外国語）科

愛媛県立大洲高等学校

教科	外国語（英語）	科目	英語コミュニケーションⅢ	学年	3	類型	商業科
単位数	3	教科書	Lnadmark Fit English Communication Ⅲ	出版社	啓林館		
副教材	英単語・熟語 コーパス3000（東京書籍）						

学習の到達目標

<ol style="list-style-type: none"> 1 日常的・社会的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を把握したり、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えたりすることができる。 2 日常的・社会的な話題について、使用される語句や文・情報量などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を把握したり、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えたりすることができる。 3 日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、多様な語句や文を適切に用いて、情報や考え、気持ちなどを詳しく話して伝え合ったりすることができる。 4 日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、聞いたり読んだりしたことを基に、多様な語句や文を適切に用いて、情報や考え、気持ちなどを論理的に詳しく伝えることができる。 5 日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、聞いたり読んだりしたことを基に、多様な語句や文を適切に用いて、情報や考え、気持ちなどを複数のパラグラフから成る文章で、論理的に詳しく書いて伝えることができる。

授業の概要

<p>ア 積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとすることができる。</p> <p>イ 聞いたり、読んだりして、情報や考えなどを的確に理解することができる。</p> <p>ウ 話したり書いたりして、情報や考えを適切に伝えることができる。</p> <p>エ 言語や運用についての知識を身につけ、背景にある文化を理解することができる。</p>

評価の観点・方法

次の3つの観点に基づき、各学期ともに定期考査までの学習内容のまとめりごとに、下記の評価項目により観点ごと総括した評価結果を合計して、それを基に学期末・学年末に総括（評定）します。

	① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度
評価規準	英語の特徴やきまりに関する事項を理解し、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について話された文等を聞いて、その内容を捉える技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、必要な情報を聞き取ったり、読み取ったりして、要点を捉えて、伝え合ったり、自分の考えを文章で伝えたいしている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、できるだけ支援を用いずに、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、複数の資料を活用しながら、学習した語句や文を用いて、構成を工夫しながら伝えようとしている。
評価の対象	定期考査・小テスト・単語テスト・授業時の観察	定期考査・小テスト・授業時の観察	発表などの学習への参加状況 提出物など
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・観点別学習状況は3段階で表し、3段階の表示は、A、B、Cとし、科目の目標に基づきその達成状況を「十分満足できる」：A、「おおむね満足できる」：B、「努力を要する」：Cとして評価します。 ・「評定」は、上記「観点別学習状況の評価」を総括し、その結果を5段階で表します。 <p>5 … 十分満足できると判断できるものうち特に程度の高いもの</p> <p>4 … 十分満足できると判断できるもの</p> <p>3 … おおむね満足できると判断できるもの</p> <p>2 … 努力を要すると判断されるもの</p> <p>1 … 一層努力を要すると判断されるもの</p>		

年間学習計画

学期	単 元	学習内容とねらい（内容のまとめりごとの評価規準）	定期考査
1 学 期	Lesson 1 Incredible Edible	<ul style="list-style-type: none"> 野菜栽培を通じた市域活動の会話を聞いたり、必要な情報を読み取って、概要や要点を把握することができる。 衰退していたイギリスの地方市民活動の内容を知り、自分の地域についての意見の交換をすることができる。 	1 学期 中間考査
	Lesson 2 Blood is Blood	<ul style="list-style-type: none"> 血液型資格診断や献血についての会話を聞いたり、必要な情報を読み取って、概要や要点を把握することができる。 血液型診断や本文の内容について、情報や考えなどについて伝え合うことができる。 	
	Lesson 3 Biomimetics	<ul style="list-style-type: none"> 生物を模倣した製品や関心を持ったバイオミメティクスの会話を聞いたり、必要な情報を読み取って、概要や要点を把握することができる。 関心を持ったバイオミメティクの例について、情報や考えなどを話し合うことができる。 	1 学期 期末考査
	Lesson 4 Political Correctness	<ul style="list-style-type: none"> 名前の呼び方や日本におけるポリティカル・コンタクトネスについての会話や本文から概要や要点を把握することができる。 日本におけるポリティカル・コンタクトネスについて、情報や考えなどを文章に書いて、意見を伝え合うことができる。 	
2 学 期	Lesson 5 Savin Our Treasures from the Sea	<ul style="list-style-type: none"> 世界遺産や地域の災害対策についての会話を聞いたり、必要な情報を読み取って、概要や要点を捉えることができる。 世界遺産のベニスと巖島神社の高波対策について書かれた文章を読んで、必要な情報を読み取り、書き手の意図や要点を捉えて、話し合うことができる。 	2 学期 中間考査
	Lesson 6 Body Imperfect	<ul style="list-style-type: none"> 車いす利用者や中途障がい者についての会話を聞いたり、必要な情報を読み取って、概要や要点を捉えることができる。 中途障がい者から学んだことについて、情報や考えなどを、話して伝えたり、話し合ったりすることができる。 	
	Lesson 7 Christmas Truce	<ul style="list-style-type: none"> サンタクロースや奇跡的な出来事についての会話を聞いたり、必要な情報を読み取って、概要や要点を捉えることができる。 サンタクロースや幸福な気分になる日、本文の内容について、情報や考えなどを伝え合うことができる。 	2 学期 期末考査
	Lesson 8 Global Water Crisis	<ul style="list-style-type: none"> 水野節約や仮想水を減らす方法についての会話を聞いたり、必要な情報を読み取ったりして、概要や要点を捉えることができる。 水の節約方法や本文の内容について、情報や考えなどを伝え合うことができる。 	
3 学 期	Lesson 9 Extinction of Languages	<ul style="list-style-type: none"> ハワイ語や日本語の方言についての会話を聞いたり、必要な情報を読み取って、概要や要点を捉えることができる。 日本独自の言葉や英語の使用、本文の内容について、情報や考えなどを伝え合うことができる。 	
	Lesson 10 Jose Mujica The World's Poorest President	<ul style="list-style-type: none"> ウルグアイやホセ・ムヒカの考えについての会話を聞いたり、必要な情報を読み取って、概要や要点を捉えることができる。 現代の日本人は幸福かどうかについて、情報や考えなどを書き出して、伝え合うことができる。 	

第3学年商業科 シラバス（外国語）科

愛媛県立大洲高等学校

教科	外国語（英語）	科目	論理・表現Ⅲ	学年	3	類型	商業科
単位数	3	教科書	Genius English Logic and ExpressionⅢ	出版社	大修館書店		
副教材	Vintage 英文法・語法 3rd Edition（いいずな書店）						

学習の到達目標

1. コミュニケーションを支えるものとしての文法の形式・意味・機能に習熟し、必要な場面で適切な文法形式を用いて正しく表現することができる。
2. 日常的な話題や社会的な話題について、支援をほとんど活用しなくても、多様な語句や文を用いて、情報や考えなどを論理の展開や構成を工夫しながら詳しく話して伝え合うことができる。
3. 日常的な話題や社会的な話題について、支援をほとんど活用しなくても、複数の資料を活用しながら、多様な語句や文を用いて、情報や考えなどを論理の展開や構成を工夫しながら詳しく話して伝えることができる。
4. 日常的な話題や社会的な話題について、支援をほとんど活用しなくても、複数の資料を活用しながら、多様な語句や文を用いて、情報や考えなどを論理の展開や構成を工夫しながら複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝えることができる。

授業の概要

- ア 与えられた話題について、即興で話したり、また、伝えたい内容を整理して論理的に話したりします。
- イ 主題を決め、様々な種類の文章を書きます。
- ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどをまとめ、発表します。
- エ 多様な考え方ができる話題について、立場を決めて意見をまとめ、相手を説得するために意見を述べ合います。

評価の観点・方法

次の3つの観点に基づき、各学期ともに定期考査までの学習内容のまとめりに、下記の評価項目により観点ごと総括した評価結果を合計して、それを基に学期末・学年末に総括（評定）します。

	① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度
評価規準	実際のコミュニケーションにおいて、支援をほとんど活用しなくても、日常的な話題や社会的な話題などについて、複数の資料を活用しながら、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝える、また、意見や主張などを論理の展開や構成を工夫しながら詳しく伝える技能を身につけている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、支援をほとんど活用しなくても、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、複数の資料を活用しながら、多様な語句や文を用いて、論理の展開や構成を工夫しながら詳しく伝えていく。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、支援をほとんど活用しなくても、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、複数の資料を活用しながら、多様な語句や文を用いて、論理の展開や構成を工夫しながら詳しく伝えようとしている。
評価の対象	定期考査・単語テスト・小テスト・授業時の観察	定期考査・小テスト・授業時の観察	学習への参加状況 提出物など
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・観点別学習状況は3段階で表し、3段階の表示は、A、B、Cとし、科目の目標に基づきその達成状況を「十分満足できる」：A、「おおむね満足できる」：B、「努力を要する」：Cとして評価します。 ・「評定」は、上記「観点別学習状況の評価」を総括し、その結果を5段階で表します。 <p>5 … 十分満足できると判断できるものうち特に程度の高いもの</p> <p>4 … 十分満足できると判断できるもの</p> <p>3 … おおむね満足できると判断できるもの</p> <p>2 … 努力を要すると判断されるもの</p> <p>1 … 一層努力を要すると判断されるもの</p>		

年間学習計画

学期	単 元	学習内容とねらい（内容のまとめりごとの評価規準）	定期考査
1 学期	Unit 1 Should People Have Pets?	<ul style="list-style-type: none"> ・エッセイを書く上で必要な構成やパラグラフの展開について理解している。 ・国際エッセイコンテストに向けて、子どもがペットを飼うことの是非について、これまでに学んだ表現を用い、複数の資料に基づき理由や具体例を交えて、論理の展開や構成を工夫して150語以上、あるいは3つ以上のパラグラフで書いている。 	1 学期 中間考査
	Unit 2 Printed Books or E-Books?	<ul style="list-style-type: none"> ・地元の新聞への投稿として、紙の書籍と電子書籍を比較するエッセイを、これまでに学んだ表現を用い、複数の資料を参考にしながら、論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能を身につけている。 ・論理の展開や構成を工夫して150語以上、あるいは3つ以上のパラグラフで書いている。 	
	Unit 3 Which Media Provides the Most Trustworthy Information?	<ul style="list-style-type: none"> ・グループディスカッションの流れについて理解している。 ・最も信頼できるメディアは何かについて、これまでに学んだ表現を用い、複数の資料に基づき理由や具体例を交えて、論理的にグループ・ディスカッションを行おうとしている。 	
	Unit 4 Which Language Is the Best to Learn?	<ul style="list-style-type: none"> ・どの言語を学ぶべきかについて、これまでに学んだ表現を用い、複数の資料を参考にしながら、論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能を身につけている。 ・どの言語を学ぶべきかについて、これまでに学んだ表現を用い、複数の資料に基づき理由や具体例を交えて、論理の展開や構成を工夫して150語以上、あるいは3つ以上のパラグラフで書いている。 	
2 学期	Unit 5 What Abilities Will Be Needed in a Society with Highly Advanced AI?	<ul style="list-style-type: none"> ・論理的なスピーチの展開方法について理解している。 ・AI時代に求められる能力やAIの有効活用について、これまでに学んだ表現を用い、複数の資料に基づき具体例を交えて、聴衆に伝わるようにスピーチしようとしている。 	2 学期 中間考査
	Unit 6 How Can Gender Equality Be Realized?	<ul style="list-style-type: none"> ・ジェンダー平等について、これまでに学んだ表現を用い、複数の資料を参考にしながら、論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能を身につけている。 ・ジェンダー平等について、これまでに学んだ表現を用い、複数の資料に基づき理由や具体例を交えて、論理の展開や構成を工夫して150語以上、あるいは3つ以上のパラグラフで書いている。 	
	Unit 7 Should All Public Spaces Have Security Cameras?	<ul style="list-style-type: none"> ・ディベートの流れについて理解している。 ・公共の場における防犯カメラ設置の是非について、これまでに学んだ表現を用い、複数の資料に基づき具体例や説明を交えて、ディベートを行おうとしている。 	
	Unit 8 Will Human Life Expectancy Increase?	<ul style="list-style-type: none"> ・レポートを書く上で必要な構成やパラグラフの展開について理解している。 ・将来、平均寿命が延びるかどうかについて、これまでに学んだ表現を用い、複数の資料に基づき理由や具体例を交えて、論理の展開や構成を工夫して150語以上、あるいは3つ以上のパラグラフで書こうとしている。 	
	Unit 9 What Kind of Company Would You Start?	<ul style="list-style-type: none"> ・効果的なプレゼンテーションの展開方法について理解している。 ・高校生の困りごとを解決する新規ビジネスモデルについて、これまでに学んだ表現を用い、複数の資料に基づき具体例を交えて、視覚資料も活用しながら、聴衆に伝わるようにグループでプレゼンテーションをしようとしている。 	
3 学期	Unit 10 Better Designs for a Better Life	<ul style="list-style-type: none"> ・レポートを書く上で必要な構成やパラグラフの展開について理解している。 ・ユニバーサルデザインについて、これまでに学んだ表現を用い、複数の資料に基づき理由や具体例を交えて、論理の展開や構成を工夫して150語以上、あるいは3つ以上のパラグラフで書いている。 	2 学期 期末考査
	Unit 11 What Should Be Done to Protect the Earth?	<ul style="list-style-type: none"> ・地球環境を守るためにすべきことや日本に広めたい取り組みについて、これまでに学んだ表現を用い、複数の資料を参照しながら、論理の展開や構成を工夫して話して伝える技能を身につけている。 	
	Unit 12 Writing a Short Story	<ul style="list-style-type: none"> ・ショート・ストーリーを書く上で必要な構成や話の展開のさせ方について理解している。 	
	総合演習		